



2018-19 年度テーマ

第 2670 地区

宿毛ロータリークラブ会報



インスピレーションになろう

■会長	竹田	米廣
■幹事	高瀬	一也
■SAA	山本	浩司
■クラブ奉仕委員長	小栗	学
■職業奉仕委員長	竹葉	良仁
■社会奉仕委員長	筒井	大八
■国際奉仕委員長	増田	博和
■青少年奉仕委員長	二神	雅彦

■例会日：毎週木曜日 12:30~13:30
 ■例会場：宿毛市幸町 秋沢ホテル
 ■事務所
 〒788-0003 高知県宿毛市幸町 6-43
 TEL 0880-63-3416 FAX 0880-63-3417
 URL <http://www.gallery.ne.jp/~sukumorc/>
 E-Mail sukumorc@mb.gallery.ne.jp

例会報告 第2617回 平成30年7月19日(木曜日) 天気：晴

■例会司会：田淵副SAA
 ■開会点鐘：竹田会長
 ■Rソング：我等の生業
 ■お客様：

四つのテスト 言行はこれらに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

■会長報告 竹田会長

この西日本豪雨では甚大な被害をだして、さっと帰って梅雨をお土産に持って帰って。熱中症で倒れている人も多いと聞きます。対策をお願いします。昔は梅雨明けに土用干しとかで暑気を払うこともされていましたが、それどころじゃない暑さです。明日は土用の丑の日です。うなぎを食べる日です。うなぎといえば、家庭にもあったと思いますが、食い合わせというのをご存知ですか？うなぎと梅干しとか、氷と天ぷらとかありました。あれはなんだったのでしょうか？そういう時期だから食べ物に注意してくれということでしょうか？7月21日やいと川祭りで3000発以上の花火大会があるそうです。18:30からの開会ですので、行ける人は暑気ばらいをしてください。

■幹事報告 高瀬幹事

■ガバナー事務所より：
 ・2021-2022年度ガバナー候補決定宣言
 ・RI会長代理歓迎晩餐会のご案内

■米山記念奨学会より：
 ・ハイライトよねやま

■宿毛地区地域安全協議会より：
 ・広報
 ・活動内容

例会終了後臨時理事会を開催します。

欠席届 14名

■委員会報告

大島桜公園委員会 西田委員長

大島の桜公園ですが、内容は皆さんご存知でしょうか？行った方は分かってらっしゃると思いますが、誰かに聞かれた時にわからないということでしたら、是非一度上がっていただきたいと思います。ロータリーとしては、芝桜を植えたり、Time Capsuleを埋めたりしています。さらには椰子の駐車場から車で登れるようになるようです。その道すがらの泥止めの石を筒井会員が寄付してくれるということですので、感謝申し上げます。不明な点は私か会長幹事までお問い合わせください。

■プログラム 有田企画委員長

委員会計画の発表 進行：高瀬幹事

クラブ奉仕委員会 竹葉委員

自分も含めロータリー歴の浅い委員長も居ると思います。各担当者共々協力し合い和やかなムードの中で、宿毛ロータリークラブの活動を地域社会にアピール出来るように努めたいと思います。

財団・米山担当委員会 田淵委員長

財団：ロータリー財団はロータリアンおよび支援者による自発的な寄付により支えられています。その使命は、教育支援、環境整備、植林、親善、世界平和、国際理解などに貢献することです。近年では2670地区にも資金の還付があり、宿毛RCにおいても、昨年度は植林名目で800ドルの補助金をいただきました。

そのための財源の確保のため以下の取り組みに寄与したとおもいます。

1. クラブ会員全員による100ドル寄付を目指します。
2. ロータリーカード会員、入会の促進を図ります。

米山：米山奨学事業は、日本と世界を結ぶ架け橋となる人材を育成し、世界平和、国際理解の推進に多大の貢献をしています。

1. 米山奨学生を維持し、多くの親日留学生を育てるよう協力します。
2. 奨学生をクラブ例会に招待し、卓話や親睦を深める事に努めます。
3. 寄付目標は以下のように努力します。

普通寄付一人 6,000円

特別寄付一人 10,000円

青少年奉仕委員会 小野田委員

青少年奉仕委員会は、地域の未来である子供たちを育てる為に、以下の事業を展開していきます。

主な事業計画

1. 幼稚園・保育園の餅つき大会・クリスマス会等への参加。
2. 少年スポーツイベントへの協賛及び支援。
3. 青少年への防犯活動。
4. 短期交換留学生の支援。

中村高校の小島さんが短期交換留学生として派遣される予定です。

SAA 東副SAA

SAAは、例会の秩序と品位を保ち、会員の出席しやすい雰囲気、状況を作り、会員相互の親睦が深まっていく例会運営に努めます。

1. 各会員との連絡を図り、効果的な運営に努める。
2. 節度ある服装に留意し、名札・バッジ着用を励行する。
3. ビジター及びゲストの方々を心を込めて歓迎する。
4. 出席率の向上に努める。

会計 東委員長

RC定款細則に従い、すべての資金を管理保管し、予算枠を厳守し、理事会の承認を得ない流用は認めない。その時の状況は会員に報告する。

高瀬幹事

桑原誠一さん、ロータリーの友の7月号に 夫唱婦随ということでガバナーが出ております。

竹田会長卓話

小野田会員も頑張っておりますが、私も緊張しております。私は殊の外女性に興味があります。様々な人にアタックしたのですが、私の気持ちは分かってもらえないことが多かったです。ロータリーの会員になって4年間のうちに私は悟りを開きました、ロータリーのおかげで目から鱗が落ちました。この詳細は機会があったらお話しします。この4年間ロータリーで勉強させていただいた事を、お話しさせていただきます。原稿は持っておりません。まずはじめに考えたこと、ロータリーの会員では無かったらわからなかったこととお話しします。50周年の時に入会させていただいて、良い経験もさせていただきました。記念誌に私の思い出ということで、原稿を出しました。とても苦手だったのですが、溜めてしまうと困るので、出しました。あとで原稿を読み返してえらいことに気がつきました。昔浜に降りて、一升瓶のかけらで足を怪我したことです。そういえばあの時はうちのお母さんが、本部落の道無き道をおんぶして田中病院まで連れて行ってくれたな、とても申し訳ない事をした。またしばらくして、そういえばあの時浜に吐き出しのゴミを捨てていて、ある程度溜まったら火をつけて焼いて、あとは台風で沖に流すという事がまかり通る時代でした。よく考えてみたら、自分が怪我をしたのは、そのゴミで足を滑らせて、一升瓶に突っ込んだ事が原因だったのです。その後気を失って、病院に担ぎ込まれたのです。本当に感謝で、線香の一本でも備えたいと思います。それと背負ってもらった時は、私は一体何歳だったのでしょうか？いつ頃の季節なのでしょう？体がとても暑かった記憶があります。それからまたしばらくして、うちの母がヒョイと言ったこととおもいだした。「お前はよく治ってくれたね～」ということでした。小学校の運動会でも三等以内に入れるくらい走れることもできましたし、母もそのことを喜んでくれました。母のつぶやきを思い出しました。その後、本当はこれか！とおもったのは・・・割れた一升瓶を捨てたのは母だったのではないかと？子供に障害が残らないか？母としては自分の不注意だと思ったのではないのでしょうか？もし母が生きていたら、体は大丈夫、ロータリーにも入れてもらって、頑張っていると伝えたかった。できれば母が活着している時に伝えたかったことです。母は老人クラブの旅行から帰って、兄貴が起こしに行ったらもう亡くなっていた。いまの熱中症だったのではないかと思う。おばさん達は「お前のところのお母さんは徳があった」とよく言います。〈親思う心にまさる親心〉という言葉がしみじみ自分の心にしみてきています。

■委員会報告

鵜来島を守る会より 田淵会員

10月14日に秋祭りは変更になった。

■出席報告

51.85%